

いしかわ週休2日工事 実施要領

1 主 旨

建設業の働き方改革を推進するため、建設現場において週休2日に取り組む、「いしかわ週休2日工事」を実施するにあたり必要な事項を定める。

2 対象工事

全ての工事を発注者指定型（週単位の現場閉所）で発注するものとし、特記仕様書において対象工事であることを明示すること。

3 用語の定義

（1）現場閉所

現場閉所とは、巡回パトロールや保守点検等、現場管理上必要な作業を除き、現場事務所で事務作業も含め1日を通して、現場事務所が閉所するもの。

（2）交替制

交替制とは、現場閉所による休日確保が困難となる工事（災害復旧工事）について、技術者及び技能労働者が、交替しながら対象者の平均休日を確保するもの。

（3）週単位の週休2日

工期内の対象期間において、全ての週で週休2日の現場閉所または、技術者及び技能労働者が交代しながら週休2日の休日を確保するもの。

（4）月単位の週休2日

工期内の対象期間において、全ての月で週休2日（4週8休相当）の現場閉所または、技術者及び技能労働者が交替しながら全ての月での週休2日（4週8休相当）の休日を確保するもの。

（5）通期の週休2日

工期内の対象期間において、週休2日（4週8休相当）の現場閉所または、技術者及び技能労働者が交替しながら週休2日（4週8休相当）の休日を確保するもの。

4 週休2日の定義

4-1 週休2日工事（現場閉所）【対象：全ての工

事】 週単位【港湾工事を除く】

工期内の対象期間において、全ての週で原則土日に現場閉所されている場合をいう。受注者の責によらず土日に施工を行わざるを得ない場合は、事前に協議したうえで、土日に代わる現場閉所日を指定するものとする。

1週間の定義は「月曜日から日曜日まで」を基本とする。土日に代わる現場閉所日を指定する場合は同一の週で指定し、1週間に2日間以上の現場閉所を行うものとする。

また、夜間工事は曜日を跨ぐため、作業の開始日を作業日とみなし、現場閉所を行っていれば現場閉所日とする。

イ) 月単位

工期内の対象期間において、全ての月で月単位の週休2日（4週8休相当）の現場閉所を確保することとする。

月単位の4週8休相当とは、対象期間内の全ての月毎に現場閉所日数の割合が28.5%（8日／28日）の水準の状態をいう。ただし、歴上の土曜日・日曜日の閉所では28.5%に満たない月は、その月の土曜日・日曜日の合計日数以上に閉所を行っている場合に、4週8休（28.5%）以上を達成しているものとみなす。

なお、降雨、降雪等による予定外の現場閉所日についても、現場閉所日数に含めるものとする。

ウ) 通期

工期内の対象期間において、通期の週休2日（4週8休相当）の現場閉所を確保することとする。

通期の4週8休相当とは、工事着手日から工事完了日の内、現場閉所日数の割合が28.5%（8日／28日）の水準の状態をいう。なお、降雨、降雪等による予定外の現場閉所日についても、現場閉所日数に含めるものとする。

（1）対象期間

工事着手日から工事完了日のうち、年末年始6日間・夏季休暇3日間のほか、下記の期間を除いたもの。

- ・工場製作のみの期間
- ・工事事務等による不稼働期間
- ・天災（豪雨、出水、土石流、地震等）に対する突発的な対応
- ・受注者の責によらず休工・現場作業を余儀なくされる期間
- ・工事の全面中止期間等
- ・その他

（2）工事着手日

工事施工範囲内で何らかの作業に着手した日

（3）工事完了日

工事施工範囲内ですべての作業が完了した日

（4）現場閉所

- ・工事施工箇所において材料搬入、現場事務所での事務作業等を含め、一切の現地作業を行わない状態をいう。ただし、作業を伴わない現場巡視等は現場閉所とする（出来形計測等は不可）
- ・天候不順（雨天・降雪等）により休工した日は現場閉所とする。

4-2 週休2日工事（交替制）【対象：災害復旧工事（港湾・営繕・機械設備工事を除く）】

ア) 週単位

工期内の対象期間において、全ての週で技術者及び技能労働者が交代しながら1週間に2日間以上の休日を確保することとする。

週単位の週休2日とは、対象期間内に現場に従事した技術者及び技能労働者のすべての週で平均休日数の割合（以下「休日率」という。）が、28.5%（2日／7日）以上の水準の状態をいう。

また、夜間工事は曜日を跨ぐため、週7回の夜間のうち、週2回の夜間で休みを取得してい

ば、週休2日とみなす。

なお、休日率の算出に当たり、技術者及び技能労働者の従事期間が1週間未満の者は対象外とする。

イ) 月単位

工期内の対象期間において、全ての月で技術者及び技能労働者が交替しながら月単位の週休2日（4週8休相当）の休日確保することとする。

月単位の4週8休相当とは、対象期間内に現場に従事した技術者及び技能労働者の全ての月で休日率が28.5%（8日／28日）の水準休日率が28.5%（8日／28日）以上の状態をいう。

なお、休日率の算出に当たり、技術者及び技能従事者の従事期間が1週間未満の者は対象外とする。

ウ) 通期

工期内の対象期間において、技術者及び技能労働者が交替しながら通期の週休2日（4週8休相当）の休日確保することとする。

通期の4週8休相当とは、対象期間内に現場に従事した技術者及び技能労働者の休日率が28.5%（8日／28日）の水準休日率が28.5%（8日／28日）以上の状態をいう。

なお、休日率の算出に当たり、技術者及び技能従事者の従事期間が1週間未満の者は対象外とする。

(1) 対象期間

工事着手日から工事完了日までのうち、年末年始6日間・夏季休暇3日間のほか、下記の期間を除いたもの。

- ・工場製作のみの期間
- ・工事故等による不稼働期間
- ・天災（豪雨、出水、土石流、地震等）に対する突発的な対応
- ・受注者の責によらず休工・現場作業を余儀なくされる期間
- ・工事の全面中止期間等
- ・その他

(2) 工事着手日

工事施工範囲内で何らかの作業に着手した日

(3) 工事完了日

工事施工範囲内ですべての作業が完了した日

5 取組内容

5-1 工期設定

原則として(1)により設定することとするが、これによりがたい場合は(2)によることができるものとする。

(1) 標準日当り施工量及び年間作業不可能率による設定（工期設定支援システム）

実工期（施工量／標準日当り施工量）に年間作業不可能率（国の年間作業不可能率に準拠）を乗じた日数に、準備、後片付けの日数（下表）を合計した日数とする。（営繕工事は除く）

全体工期		
準備 工種毎設定 ※30～90日	工事期間 [施工量／標準日当り施工量] × 1.9	後片付け 20日
準備日数	後片付け日数	工種区分
30	20	砂防・地すべり等、河川維持
40		河川、河川・道路構造物、海岸、道路改良
50		舗装(新設)、道路維持
60		橋梁保全、舗装(修繕)
70		PC橋
80		共同溝等、トンネル
90		鋼橋架設、電線共同溝

(2) 過去の実績等による設定

土木工事積算資料の過去の実績等による工事日数を参考に工期を設定することとする。なお、週休2日を考慮するため、1月当たり4日を加算し工期を設定すること。

送水管耐震化事業など、積算資料に掲載がないものについても、詳細設計業務等において作成した施工計画や過去の実績を考慮のうえ工期を設定することとし、週休2日を考慮するため、原則として、1月当たり4日を加算すること。

5-2 週休2日工事（交替制）への変更協議

受注者は、週休2日工事（交替制）への変更を希望する場合、現場着手前までに、様式2の協議書により、週休2日工事（交替制）の実施について発注者と協議すること。

5-3 工事看板

受注者は、工事現場に週休2日に取り組むことを記載した工事看板（別図1）を設置することとする。

5-4-1 工程管理（週休2日工事（現場閉所））

(1) 工事着手前

受注者は、工事着手前に休日取得〔計画〕表（様式1）を作成し、監督員に提出・共有することとする。

(2) 工事中

受注者は、工程に大幅な変更が生じた場合は休日取得〔計画〕表（様式1）を修正し、監督員に提出・共有することとする。

(3) 工事完了時

受注者は、工期最終日までに、休日取得〔実績〕表（様式1）を作成し、監督員に提出することとする。

5-4-2 工程管理（週休2日工事（交替制））

(1) 工事着手前

受注者は、工事着手前に休日取得〔計画〕表（様式3）を作成し、監督員に提出・共有することとする。

(2) 工事中

受注者は、工程に大幅な変更が生じた場合は休日取得〔計画〕表（様式3）を修正し、監督員に提出・共有することとする。

(3) 工事完了時

受注者は、工期最終日までに、休日取得〔実績〕表（様式3）を作成し、監督員に提出することとする。

6 週休 2 日の確認方法

6－1 週休 2 日工事（現場閉所）

発注者は、4－4－1 の休日取得〔実績〕表（様式 1）に基づき、下記の内容に留意し、週休 2 日の達成状況の確認を行うこととする。

- ・対象期間（工事着手日～工事完了日）
- ・週休 2 日（週単位または月単位、通期）の日数の確認
- ・上記日数の休日の達成状況

6－2 週休 2 日工事（交替制）

発注者は、4－4－2 の休日取得〔実績〕表（様式 3）に基づき、下記の内容に留意し、週休 2 日の達成状況の確認を行うこととする。

- ・対象期間（工事着手日～工事完了日）
- ・週休 2 日（週単位または月単位、通期）の日数の確認
- ・上記日数の休日の達成状況

7 費用

7－1 週休 2 日工事（現場閉所）、週休 2 日工事（交替制）

当初設計では週単位の週休 2 日（現場閉所）を達成した場合の補正係数を各経費に乗じた積算を行う。なお、港湾工事は月単位の週休 2 日（現場閉所）を達成した場合の補正係数を各経費に乗じた積算を行う。

工事完了時に週休 2 日の達成状況を確認した上で「いしかわ週休 2 日工事実施要領細則」に示す補正係数に変更するものとする。

8 評価（営繕工事は除く）

週単位、月単位または通期の週休 2 日の達成が確認できた場合は、社会性等（第二次評価）における「建設現場における週休 2 日（4 週 8 休相当）を達成」において、2. 5 点の加点を行う。

週単位及び月単位の週休 2 日の達成が確認できた場合は、上記の加点に加えて、施工状況（第二次評価）における「建設現場における月単位の週休 2 日（4 週 8 休相当）を達成」において、1 点の加点を行う。

明らかに受注者側に週休 2 日に取り組む姿勢が見られない場合や、週休 2 日の実施について虚偽報告を行った場合は、土木部工事成績評価要領の別記様式第 1 における考査項目「7. 法令順守等」の「8. その他」の項目において、7. 5 点を減ずる措置を行うものとする。

9 その他

本要領に定めのない事項又は本要領に関して疑義が生じたときは、受発注者で協議の上、これを定めるものとする。

附則

この要領は、平成 27 年 8 月 1 日から適用する。

（改定 平成 29 年 5 月 23 日一部改定）

（改定 平成 30 年 4 月 1 日一部改定）

(改定 平成 30 年 10 月 1 日一部改定)
 (改定 令和 2 年 5 月 1 日一部改定)
 (改定 令和 3 年 4 月 1 日一部改定)
 (改定 令和 4 年 4 月 1 日一部改定)
 (改定 令和 5 年 4 月 1 日一部改定)
 (改定 令和 6 年 10 月 1 日一部改定)
 (改定 令和 7 年 4 月 1 日一部改定)
 (改定令和 7 年 10 月 1 日一部改訂)

■工事看板参考図（別図1）

(イ) ご協力をお願いします	
(ロ)	〇〇〇〇〇〇を なおしています
(ハ)	令和 〇年 〇月 〇日まで 時間帯 〇:〇〇 ~ 〇:〇〇
(ニ)	〇〇〇〇〇工事
発注者	石川県〇〇〇〇事務所 電話番号 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇
施工者	〇〇〇〇建設株式会社 電話番号 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇
この工事は、週休2日工事です	
 ようこそ石川県へ! <i>Welcome to Ishikawa!</i> 歡迎光臨石川縣!	

ひゃくまんさん仕様工事看板

- ・工事看板に「この工事は、週休2日工事です」と記載する。